

射撃員(1/2)

1 仕事の内容

射撃員は、護衛艦等に乘組み、砲、ミサイルランチャーの取扱い整備をします。海賊船や工作船に対処する砲や護衛艦の最大の脅威である対艦ミサイルを撃ち落とすミサイルランチャーを取扱う射撃員は、極めて重要な任務を担っています。また、最新護衛艦の勉強をするため、一部にアメリカへの留学の機会もあります。

2 仕事に就くために

教育隊終了後、攻撃要員として約1年間護衛艦等で勤務し、その後、第1術科学校の海士射撃課程(4ヶ月)を経て、護衛艦の砲雷科射撃員として艦艇勤務となります。コンピューターや電子機器を使うことが苦手だと考えているひとでも、第1術科学校の教官が親切丁寧にゆっくりと教えてくれるので心配はいりません。

3 主な勤務地

全国5カ所の総監部(横須賀、呉、佐世保、舞鶴、大湊)等を母港とする艦艇部隊(護衛艦、ミサイル艇等)、第1術科学校等の教育部隊などがあります。



(短SAMランチャーの整備)



(機関銃の訓練射撃)



(76mm速射砲の整備)

射撃員(2/2)

4 取得可能な資格及び免許

1級小型船舶操縦士

5 ライフスタイル(10年間の配置換え等)

1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
教育隊(練習員等課程)	護衛艦 (砲雷科射撃員)等	護衛艦 (砲雷科射撃員)等	第1術科学校 (海士射撃課程)	護衛艦 (砲雷科射撃員)等	護衛艦 (砲雷科射撃員)等	教育隊(初任海曹課程)	護衛艦 (砲雷科射撃員)等	護衛艦 (砲雷科射撃員)等	護衛艦 (砲雷科射撃員)等

6 先輩からの一言

海のロマンにあこがれて、海上自衛隊に入隊しました。夜の大海原で見る星空や水平線から浮かんでくる朝日と沈む夕日は、都会では絶対に見られないもので、何度見ても感動します。

射撃員は、海上自衛隊でしかできない仕事なので希望しました。充実した毎日を過ごしています。

カッコいい職種なので、是非、希望してください。部隊で待っています。

(射撃員の一日の流れ)

- 1 停泊中
0700頃 帰艦(出勤)
0800(1200)仕事
1200(1300)昼食、休憩等
1300(1645)仕事
1730頃 上陸(退勤)
- 2 出港中
0600 起床
0615(0700)朝食
0800(1200)訓練等
1200(1300)昼食、休憩等
1300(1700)訓練等
...約3時間3直で艦橋で当直

